

在宅リハ未来サミット 2017 大阪

「現在、未来へ繋ぐ～我々にできること～」

開催日時

2017年08月26日 (土) 10:00～16:25 (受付開始:09:30～) (懇親会 : 17:45～)
08月27日 (日) 09:00～15:20 (開場:09:15～)

※時間に関しては変更するかも知れません。

会場

大阪ハイテクノロジー専門学校 本館5階大教室 大阪市淀川区宮原1-2-43

会費

参加費 10,000円 **定員** 150名

懇親会

懇親会費 6,000円を予定 (会場 現在会場近くで調整中)

募集期間

2017年06月13日(火)～08月19日(土) 23時59分まで

申込方法

ホームページよりご登録ください。(QRコードご利用ください)



プログラム

平成29年08月26日 (土) 1日目
09:30～10:00 受付開始
10:00～10:05 開会式 開会挨拶 実行委員長 堀 義範
10:05～11:05 介護・リハビリロボット&ICT・IoT × 在宅リハビリテーション(仮)
合同会社アグリハート 木村佳晶 氏 (PT)
11:15～12:15 がん患者の在宅リハビリテーションと地域連携
大阪国際がんセンター 島崎寛将 氏 (OT)
12:15～13:15 昼休憩
13:15～14:15 脳卒中当事者における地域支援～わたしの役割～
脳卒中ほっこり仲間の会 藤原まゆみ 氏
14:25～16:25 現在・未来へ繋ぐ在宅リハビリテーション(仮)
日本訪問リハビリテーション協会 会長 宮田昌司 氏
17:45～ 懇親会

平成29年08月27日 (日) 2日目
09:00～10:00 在宅リハビリテーションの強みを活かしたケアマネジメントとリハマネジメントの融合(仮)
介護老人保健施設せんだんの丘 介護支援専門員 大塚英樹 氏 (OT)
10:10～11:10 中重度者の在宅リハビリテーションにおける活動参加について～通所サービスにおける支援アプローチ～
霞が関南病院 岡野英樹 氏
11:20～12:20 在宅リハビリテーションにおけるストレンクスアプローチ
在宅りはびり研究所 代表 吉良健司 氏
12:20～13:20 昼休憩
13:20～15:10 模擬事例 グループワーク 詳細未定
15:15～ 閉会式 閉会挨拶 副実行委員長 高橋 正浩

開催要旨

平成30年の診療報酬&介護報酬の同時改定を控え、厳しい局面が予想される中、我々リハ専門職の立ち位置を再確認し、改めて在宅リハビリテーションの強みやこれからの可能性について考える機会とすべく、今回テーマを「現在、未来へ繋ぐ～我々にできること～」としました。

平成27年の介護報酬改定時に謳われた対象者の「活動・参加」に対するアプローチの事例報告やグループワークをはじめ、毎回反響が大きく好評を博している当事者の取り組み発表、また近年よく耳にする「介護・リハビリロボット」の在宅リハビリテーションへの活用と今後の可能性についても講演を企画しています。

在宅リハに従事する仲間との繋がりやサミットでの多くの学び…皆様の参加を心よりお待ちしております。

会場アクセス



主催：第5回 在宅リハ未来サミット実行委員会

実行委員長 堀 義範

副実行委員長 高橋 正浩

実行委員：石本 貴徳・永来 努・吉良 健司・黒田 一成・古賀 孝治・清水 真弓・仲村貴史

事務局：訪問看護ステーション リカバリー I 石本 貴徳 zaitakureha.summit@gmail.com

※問い合わせはGmailおよびHPの問い合わせよりご連絡ください。